



【社会】

<学習内容> 「ごみのゆくえ」「もやした後のくふう」

◆教科書 58～63 ページや地図帳、持っている資料などをもとに、水の流
れについて調べ、取組シートやノートに取り組もう。

ことば(教科書 P61)

(1) せいそう工場では、ごみをどのように、もやしているのかな。下の
ア～エを順番にならびかえよう。

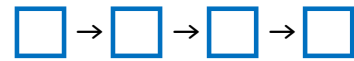
ア ごみをもやす。

イ ごみピットにごみを入れる。

ウ しゅう集車ごとにごみの重さをはかる。

エ もやしたはいの一部を再利用する。

順番どおりにならべよう。



(2) せいそう工場では、すべて機械きかいを使ってごみをしよりしています。人
ではなく、機械を使うことのよさは何かな。

(3) ごみをもやした後のことについて、下の（ ）に言葉を入れよう。

ことば(教科書 P63)

・せいそう工場で出たはいは、しょぶん場にうめられます。はいの
一部はエコスラグとなって、（ ）の材料ざいりょうとしても利用さ
れます。

・ごみをもやしたときに出る（ ）を利用した大浴場だいうくじょうや
（ ）などのしせつもあります。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

・燃やせるごみの処理の仕方について学びます。清掃工場では、ごみを燃やして量を
減らすだけでなく、その際に出る熱を利用したり灰を再利用したりして環境面に
目を向けるとよいです。